

「地域学校協働本部」は地域全体で子どもの学び活動を推進します

【問合せ】 学校教育課 学校指導係 ☎773・6700

平成29年4月から市内小中学校で推進してきた学校支援地域本部事業は、令和4年6月から「地域学校協働本部事業」に名称を変更し、これまでの活動（登下校の見守り、花壇整備、授業やクラブ活動の補助など）を基盤に、「支援」から「連携・協働」へ向けてさらなる活動を推進していきます。

地域学校協働本部では、地域が学校を支援するという一方の活動から、学校と地域住民が共に地域の課題を解決する活動や、地域の行事に学校が参画して共に地域づくりに関わる活動を推進します。また、従来の個別の活動から、地域の人や団体などによるネットワーク化を進めながら、組織的、安定的に活動を推進できる仕組みを構築して、学校、地域、関係機関・団体などが次代を担う子どもに向けた目標の共有や地域の課題解決など、さらなる連携・協働づくりに向けた体制づくりをめざします。

市教育委員会では、新本部を基盤に「学校を核とした地域づくり（地域学校協働活動への取り組み）」や「地域とともにある学校づくり（小中学校へ学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置）」などを推進していきます。

「地域学校協働本部推進体制」などのイメージ図

